

攻めの経営のための知財戦略 経営者・管理職 必見のセミナー!!

【受講料】無料
定員・先着 80 名

『知的財産経営者セミナー』

中小企業の経営者の方からは、「大手の下請けで“言われたもの”を作ってきました。そんな当社にとって“知的財産”なんて縁のないものですよ。」という声を聞きます。そうでしょうか？

大企業から続けて注文を貰っているのは、他社にない“何か”を持っている証拠ではないでしょうか？

その“何か”は、もの作りの“ノウハウ”やベテラン設計者・職人の経験のように目に見えにくい

ものかもしれません。これらは特許や実用新案などとは異なりますが、長年に渡る経験、つまり失敗という授業料を払って獲得してきた知的財産の一つということができます。隠れた自社の知的財産を掘り起こし、磨きをかけて新たな事業のネタに変身させる、こんな挑戦を始めませんか？

講演 1

『あなたの会社のお宝発掘』

《講師》

五島 宏明(ごしま ひろあき)氏

中小企業診断士
ヒロパートナーズオフィス 代表



《講演概要》

自社が持っている得意技を掘り出しましょう。弱点と思っていた事柄も視点を変えると強みに変えることができるかもしれません。

受講者の皆さんに、経営者の立場に立って、いろいろなケースについて起死回生、業績 V 字回復の方法を問いかけてみたいと思います。そして実際に実施された方策、結果を紹介し、そこから導かれる経営者の取り組み姿勢について考えてみましょう。

《受講者へのメッセージ》

私は、小売業の三代目社長として会社を 15 年経営しました。SPA に業態転換し、年商 11 億 24 店舗（直営 16 店舗）までに成長させましたが、少子化やショッピングセンター間の競争に巻き込まれ、七転八倒の末、平成 19 年 7 月会社を倒産させてしまいました。

その後、上京し、「一人として私と同じ経験はさせたくない」との思いから、コンサルタントの道を決断しました。昼は勉強、夜は風俗業の運転手として働き、平成 22 年 4 月に中小企業診断士（経済産業大臣登録）になりました。

そして、倒産から三年後の平成 22 年 7 月にコンサルティング会社『ヒロパートナーズオフィス』を開所致しました。現在、「頑張る社長の応援団長」としてゴーイング・コンサーン（継続企業）たるべく、社長と一緒に会社を磨き続けています。

講演 2

『秘密管理-まだ間に合う、それ程難しくない』

《講師》

末吉 互(すえよし わたる)氏

潮見坂綜合法律事務所 弁護士



《講演概要》

退職者に秘密を持ち出されないようにする最良の方法は、従業員の保護を手厚くして、退職されないようにすることです。それはそれとして、企業が「退職者によって営業秘密を奪われた」と主張して訴訟提起できるための対策としては、見える形での秘密管理が重要です。例えば、秘密情報について、一定の範囲の従業員以外にはアクセスできないようにする物理的(あるいは、システムの)な対策です。そのような方法が現実的でないのであれば、就業規則、内規、契約などによって拘束する対策などが必要になります。これらにより、秘密管理の実態があることが必要です。

《受講者へのメッセージ》

私は、32 年目の弁護士です。専門は知的財産法。現在、営業秘密の法的保護につき、経産省の審議会にて考えています。

ノウハウは営業秘密に該当すれば、知的財産として保護されます。営業秘密は、秘密として管理されていることが保護要件の一つです。しかし、営業秘密管理の実践は、簡単ではありません。

①利便性との葛藤、②効率化との戦い、③モバイル化のなかでの試練（外から社内の営業秘密にアクセスすることが日常茶飯事）、④人材の流動化・アウトソーシング化のなかでの試練（人の異動に伴い営業秘密はどんどん社外流出）などです。ですから、中小企業では秘密管理しきれないとよく言われますが、現在、秘密管理性の考え方を大きく転換することにつき経産省の審議会に議論されています。

ぜひ、営業秘密を浸透させましょう。

日時 平成 27 年 2 月 20 日(金) 13:00 ~ 16:20(12:30 から受付)

会場 福岡県中小企業振興センター301会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15

主催 福岡県、公益財団法人 福岡県中小企業振興センター

『知的財産経営者セミナー』 参加申込書

【受講料】無料 定員・先着 **80** 名様

日時 平成 27 年 2 月 20 日(金) 13:00 ~ 16:20(12:30 から受付)

会場 福岡市博多区吉塚本町 9-15 福岡県中小企業振興センター 301 会議室

主催 福岡県、(公財)福岡県中小企業振興センター

お問合
わせ先

(公財)福岡県中小企業振興センター

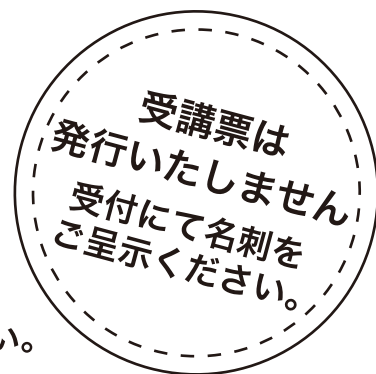
知財総合支援窓口 TEL(092)622-0035



○FAX でのお申込み○

下の表にご記入の上、FAX にてお申込みください。

FAX(092)624-3300



○メールでのお申し込み○

下の表の項目を記載して、下記のアドレスに送信してください。

ipc@joho-fukuoka.or.jp

(フリガナ) 貴社名			
住 所	〒		
電 話		F A X	
参 加 者 氏 名	所属部署名	役 職	e-mail
(フリガナ)			
(フリガナ)			
(フリガナ)			